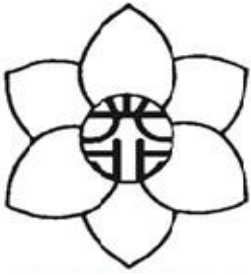


家庭数配布



光北小だより

令和2年度冬休み号 no.11
光明台かがやけ学園
和泉市立光明台北小学校
和泉市光明台1-35-1
TEL 56-6700

学校教育目標

『自ら学び、つながり合いともに育つ子』

光あふれる2021年にしていこう

コロナ禍の中で、例年に比べ随分違う年の瀬を迎えました。大阪がレッドステージとなり、全国的にも自粛が要請されるなか、この12月はずいぶんと我慢の月になりました。まだまだ、我慢の日々は続きますが、子どもたちだけでなく保護者・地域の皆様にも健康に留意されて、心温かい新年を迎えていただきたいと心より願っております。



さて、今年も残すところあとわずかとなり、各ご家庭では新しい年に向け仕事や家事など何かにつけてお忙しいときをお迎えのことと思います。

慌ただしい年の瀬ですが、この冬休みをお子さんの成長を振り返るよい機会と捉え、ご家庭で是非お子さんと向き合う時間をお作りいただければ有り難く思います。そして、今年を振り返っていろいろとお話をし、お子さんが新しい年に向けて夢と希望を持ち、新たな一歩を踏み出せるように励ましの言葉かけをしていただきますようお願いいたします。

結びに、来年も本校教育活動へのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



■光北祭（12月10日）

12月10日に運動場（オープンエア）で、さまざまな感染症予防対策を講じながら3部制にして光北祭を実施いたしました。全校児童が楽しみにしており、また6年生が今年度初リーダーとして活躍する場でもありました。温かい天候のもと、バスケットシュートゲーム・まとあて・フラフープころがし・サッカーシュート・しっぽとり・コーンわなげ・ボールリレーなどのお店を展開し、楽しいひと時を過ごしました。6年生のみなさん、ありがとう。

■学校教育自己診断（学校アンケート）にご協力ありがとうございました。

学校自己診断実施にご協力いただき、ありがとうございました。今後は、アンケートを集

計し分析結果を改めて、報告させていただきます。そして、今後の本校の教育活動について、改善を図っていきたく思います。

■感染症予防対策・健康観察をお願いします。



「うがい手洗い」「手指消毒」「マスク着用」「ソーシャルディスタンス」「3密を避ける」等、各ご家庭でも徹底をお願いします。また、日々の検温や様子なども、記録をお願いします。1月分の健康観察表も配布しますので。



■よくがんばりました。おめでとう！

- ・みんなの意見発表会代表者

6年生 今村桃子さん「コロナ前と今の学校生活の違いについて」

- ・「ちがうことこそすばらしい！子ども作文コンクール」努力賞

5年生 伊藤夢竹さん「私の家族」



■家族の一員として



年末年始は何かと忙しいものです。特に新年を迎えるにあたって、年末にはさまざまな行事や用事が多いと思います。「大掃除」「お手伝い」等々、子どもたちには家族の一員として、手伝いに参加するように促していきましょう。特に掃除を頑張ってほしいと思います。掃除はやり終わったあと、すごく達成感もあります。また、すっきりとしたいい気持ちになります。

■冬休み中の電話対応等について

土日・年末年始期間（12月29日から1月3日）は、学校休業日となっております。急な連絡事項等ありましたら、上記の期間以外の平日、午前8時25分から午後4時55分の間をお願いします。



学校電話番号 0725(56)6700

裏面もご覧ください

今村桃子さんの作品を載せています

「コロナ前と今の学校生活の違いについて」

和泉市立光明台北小学校 今村 桃子

新型コロナウイルスが流行したことによって、学校生活が一変しました。今までは二人で机をくっつけていたのを一定の距離で離されることによって、友だちと気軽に関わることが少なくなってしまいました。距離を保たなければいけないことを分かっていても、少しさみしいような気がしています。他にも変化したことはたくさんありました。

私にとって、一番大きかったのがスポーツフェスタです。例年は「運動会」ですが、いつも通り行えないことも多いため「スポーツフェスタ」と名称を変えて行いました。中学年、低学年、高学年の三部制だったので、他の四学年の演技や競技は事前に撮った映像を見ることになっていました。

本番までの間、いつもは、体育館や運動場で学年全員一緒に練習するのですが、今年は最初にうち、三グループに分かれての練習でした。組体操は、密接をさけることが難しいため禁止でしたが、六年の先生方が「感動させることができるように」と考えてくれていたことがとてもうれしかったです。そのため、自分たちでも最高の演技とダンスができるように頑張ろうと思え、今までよりも感動させてやろうという気持ちが強くなりました。当日、他の学年の演技を見て、自分たちがおどったことのあるおどりもあって、とてもなつかしくなったし、みんなが頑張っていたのすごいなと思いました。自分たちの出番になると、観客の人数が例年の三分の一より少なく、いつもと違う様子にとってもきんちょうしてしまいました。でも、みんなが団結して笑顔で取り組めたことは、一番心に残っています。そして、他の学年の人たちや保護者の人から、たくさんの大きなはく手をもらえて今まで頑張ってきてよかったと思えました。終わったあと、クラスのみんなど、「今までで一番良い演技ができて、本当によかった。」と笑い合うことができたのも印象的でした。



私も、いつものように騎馬戦をしてピラミッドを作ったり、他の学年の演技を近くで見たい気持ちがあり、とてもくやしかったです。けれども、完全な状態でできなかったとしても、何事にも全力で取り組むことが大切だと今回のスポーツフェスタで感じる事ができました。これからも、新型コロナウイルスによって日々の生活で困難になる時がたくさんあると思います。その生活に慣れ、六年生最後の学校生活を一日一日大切に過ごしていきたいと思いました。そして、これまでの生活にもどったら、みんなで楽しく遊んだり、たくさん話をしたりしたいので、今自分にできることにしっかりと取り組んでいきたいです。

「命と心を大切に」

ことし いのち まもる たいせつさ じっかん とし ますく
今年ほど、命を守ることの大切さを実感した年はないのではないのでしょうか。マスクをつけるこ

てあらい さむくて かんき あたりまえ ふようふきゅう
とやっぱり手洗いすること、寒くても換気をするなどが当たり前になってきています。不要不急

がいしゅつ ひかえ いえ しょくじ きょねん くらべせいかつ おおきくさまがわり がっこう
の外 出を控え、できるだけ家で食事をするなど、去年と比べ生活が大きく様変わりしました。学校も

どうよう せいかつようしき じぶん いのち かぞく いのち しゃかい
同様でした。でも、このような生活様式をすることが自分の命だけでなく家族の命、ひいては社会

はたらく いのち まもる
で働くさまざまな命を守るにつながります。

ことし とく いりょうじゅうじしゃ あたま さがります いんによろ しゃかい
今年は特に、医療従事者のがんばりに頭が下がります。そのほかにも陰に陽に、この社会のために

けんめい はたらいて かたがた おれい いいたい
懸命に働いてくれる方々にお礼を言いたいです。ありがとうございます。

いのち まもる ころな み まもる こうつうじこ あわない
また、命を守ることはコロナから身を守ることはではありません。交通事故に遭わないようにす

けんこう せいかつ りゅうい びょうき きけん あそび ひころ いしき
る、健康な生活に留意し病気にならないようにする、危険な遊びをしないなど日ごろから意識するこ
とが大切です。

いのち かたち みえません ひとりひとり たいせつ ころろ ころろ きずつく
命だけではありません。形は見えませんが、一人一人には大切な心があります。心が傷つくと、

からだ ちょうし ころろ ことば おおきく
どこか体の調子も悪くなります。心というのは、ちょっとした言葉やからかい、いじめなどで大きく

きずつきます ぎゃく はげまし あたたかいころろつかい ふれる げんき あす きぼう わいたり
傷つきます。逆に、励ましや温かい心遣いに触れると元気になったり明日への希望が湧いたりします。

ひとりひとり たいせつ いのち ころろ しり おたがいおもいやり たいど
どうかみなさん、一人一人に大切な命と心があることを知り、お互い思いやりのある態度や行動で、

せって あたたかいきもち あたたかいこうどう あたたかいこうどう じぶんじしん ゆたか
接していきましょう。温かい気持ちは温かい行動につながります。温かい行動は自分自身を豊かにして

ひと いて
くれます。人から「ありがとう」を言ってもらうことも多くなります。

ふゆやすみちゅう あたらしいとし はじまります あたら もくひょう たてる いのち ころろ
この冬休み中に新しい年が始まります。新たな目標を立てるときに、「命や心をたいせつにす

くわえて あたらしいとし とし ねがって
る」ことをぜひ加えてください。新しい年がみなさんにとって、素晴らしい年になるように願っていま
す。



ちいきのサンタさんから、みなさん全員に「脳トレカード」をいただき
ました。同じ数字や図柄をあわせるカードです。是非、各ご家庭で頭の
トレーニングとしてご活用ください。ありがとう、サンタさん！